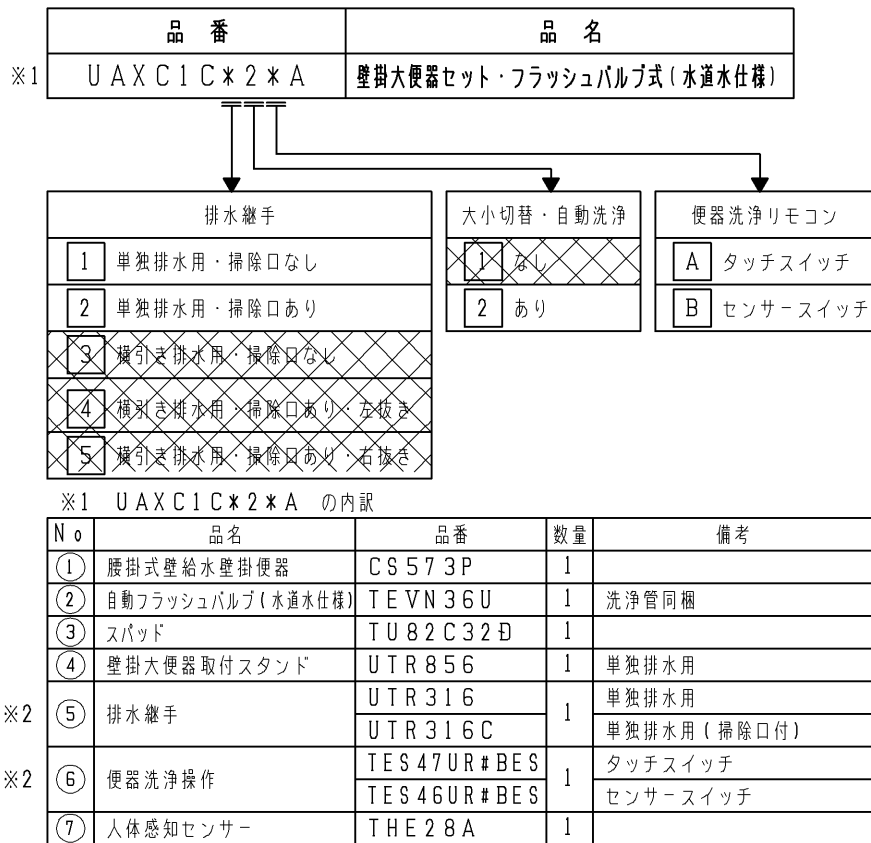
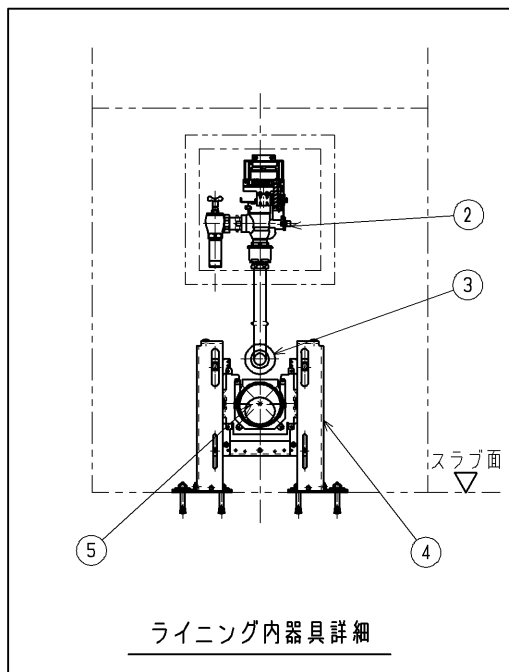


・ライニング内に水が入らないようにしてください。  
(ライニング内には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因になります。  
また、ライニングフレームなどの下地材の腐食につながります。)

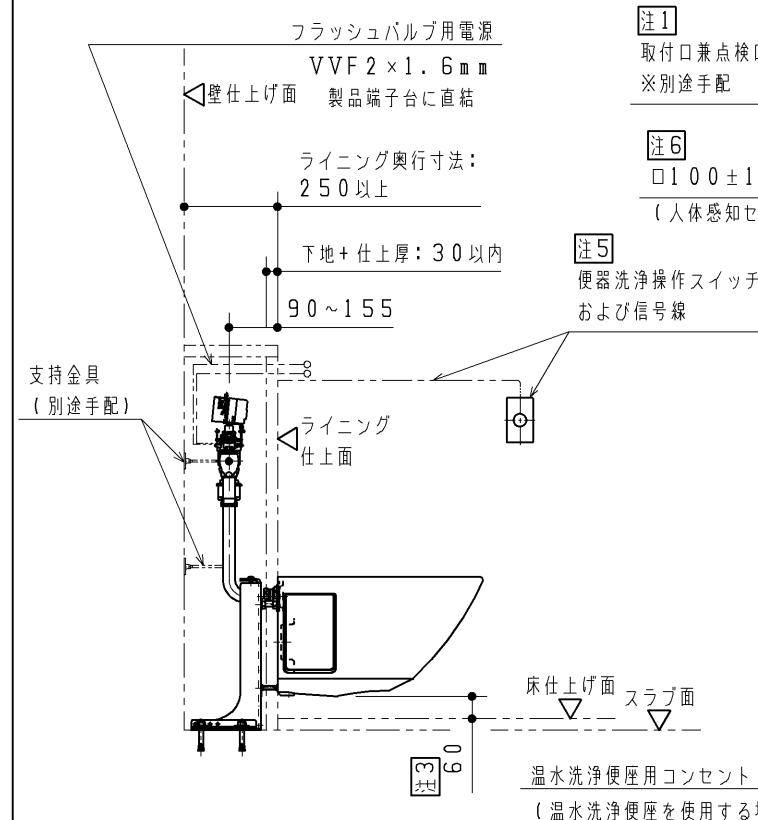


工および建築条件などは、各器具の施工説明書を確認ください。

|                       |                |                |                   |                                                      |
|-----------------------|----------------|----------------|-------------------|------------------------------------------------------|
| <b>TOTO</b>           |                | 第三角法           | 単位<br>mm          | 名称<br>壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式（水道水仕様）                      |
| 製図<br>松永              | 検図<br>占吉<br>部田 | 日付<br>25.05.30 | 尺度<br>1:20        | 品番<br>UAXC1C12AA UAXC1C22AA<br>UAXC1C12BA UAXC1C22BA |
| 備考<br>外観図<br>全3枚中の1枚目 |                |                | 図番<br>UAXC1C_2=11 |                                                      |

大小切替・自動洗淨あり

- 
- ライニング仕上面
- 壁仕上面
- 壁仕下面
- 壁仕左面
- 550



先浄操作スイッチ  
び信号線

給水専用止水栓 ネジサイズR1/2  
(温水洗浄便座を使用する場合)

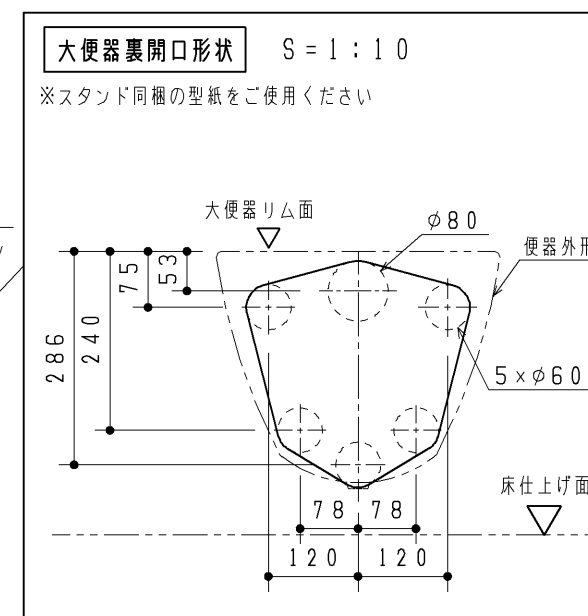
注5：便器洗浄操作スイッチ取り付けには、

- ・洗浄スイッチを取り付けるための補強及び開口
- ・洗浄スイッチ設置壁またはブース内に信号線を引き回すのための経路確保

が必要です。事前情報・必要部材については、便器洗浄スイッチの施工説明書を確認ください。

注6：人体感知センサー周りの壁厚は10～30mmの範囲で取り付け可能です。

取り付けに当たっての事前情報・必要部材については、人体感知センサーの施工説明書を確認ください。

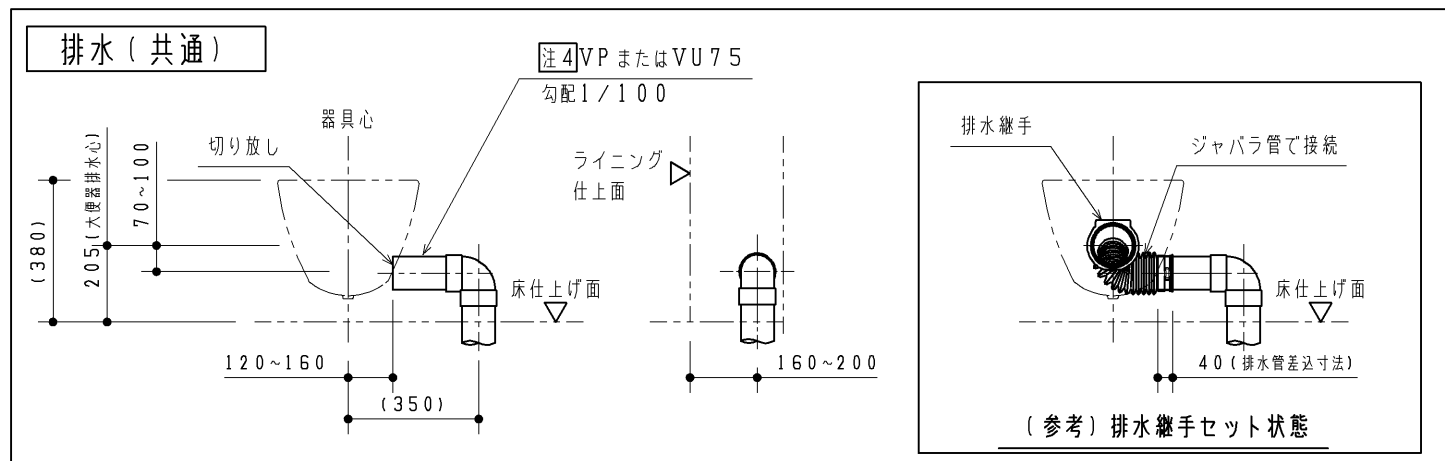
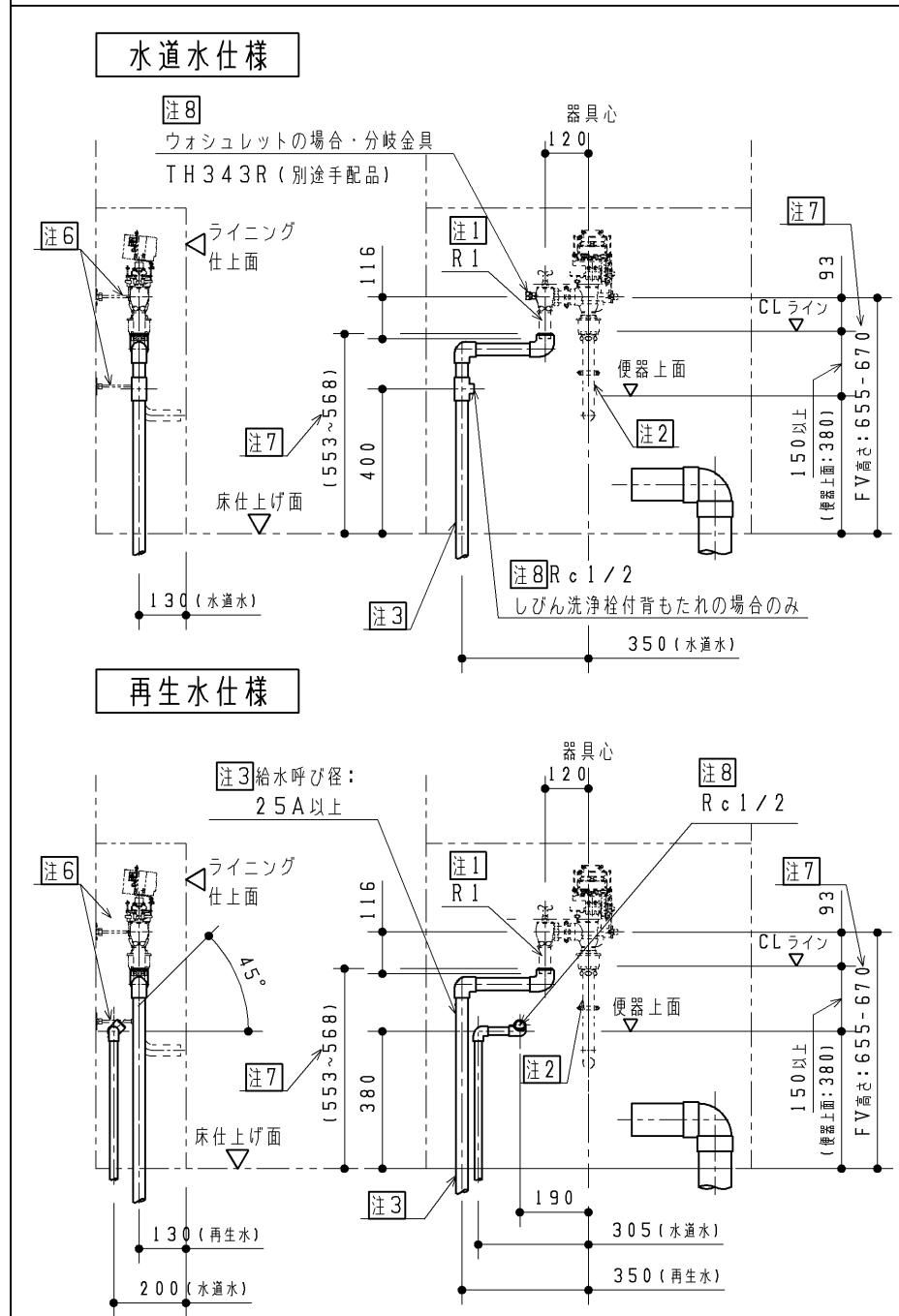


|                                |                |                |            |                                |  |
|--------------------------------|----------------|----------------|------------|--------------------------------|--|
| <b>TOTO</b>                    |                | 第三角法           | 単位<br>mm   | 名称<br>壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式       |  |
| 製図<br>松永                       | 検図<br>占吉<br>部田 | 日付<br>25.05.30 | 尺度<br>1:20 | 品番<br>UAXC1C*2*A<br>UAXC2C*2*A |  |
| 備考<br>事前施工情報（建築工事）<br>全3枚中の2枚目 |                |                |            | 図番<br>UAXC1C_2=21              |  |

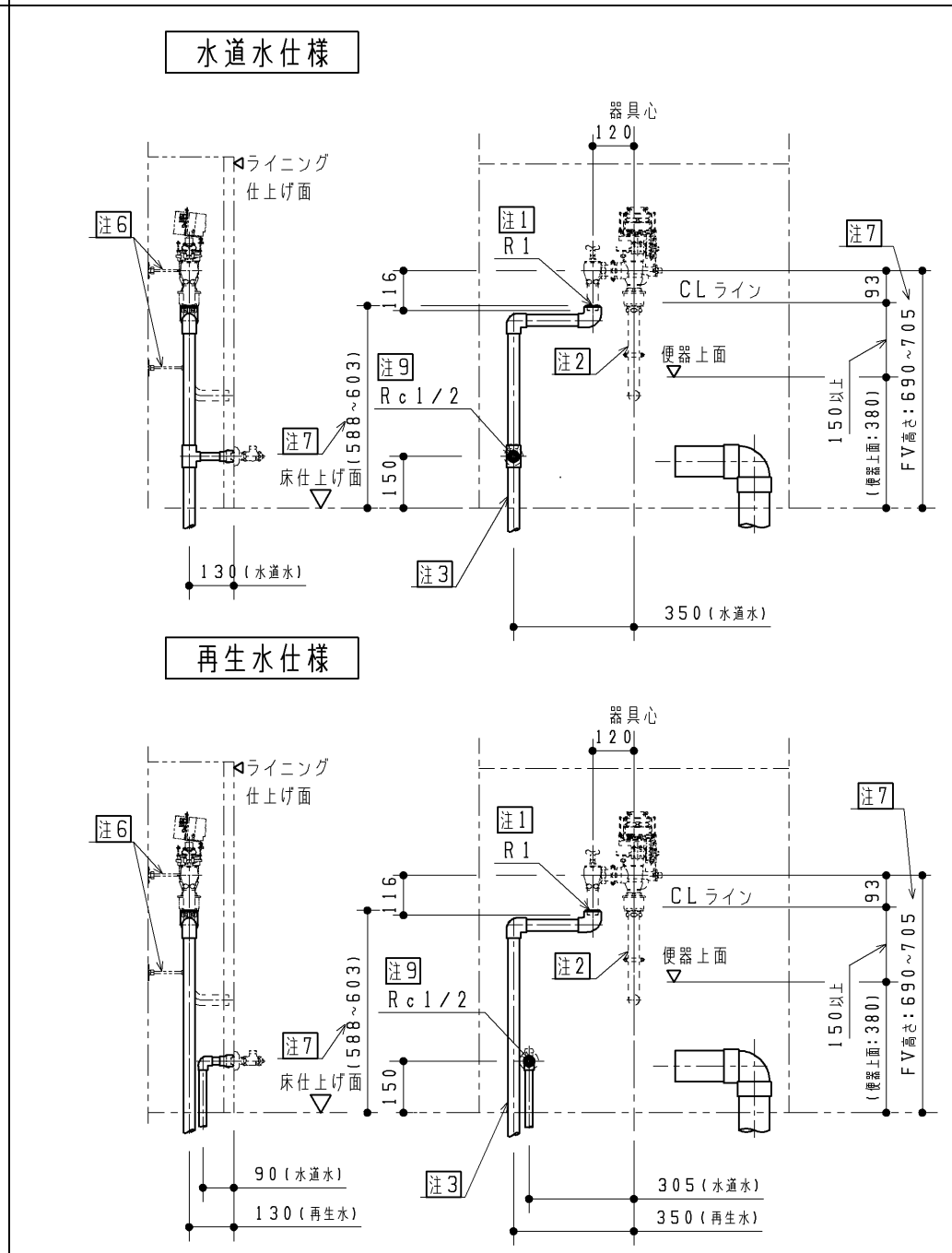
事前施工情報（設備工事：単独配管）

注：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mm の場合を表します。  
注：給水には、最低必要水圧0.07MPa（流動時）  
瞬間流量が84L/分以上となります。  
（最高水圧0.75MPa）

TOTO製点検口付ライニングを使用する場合

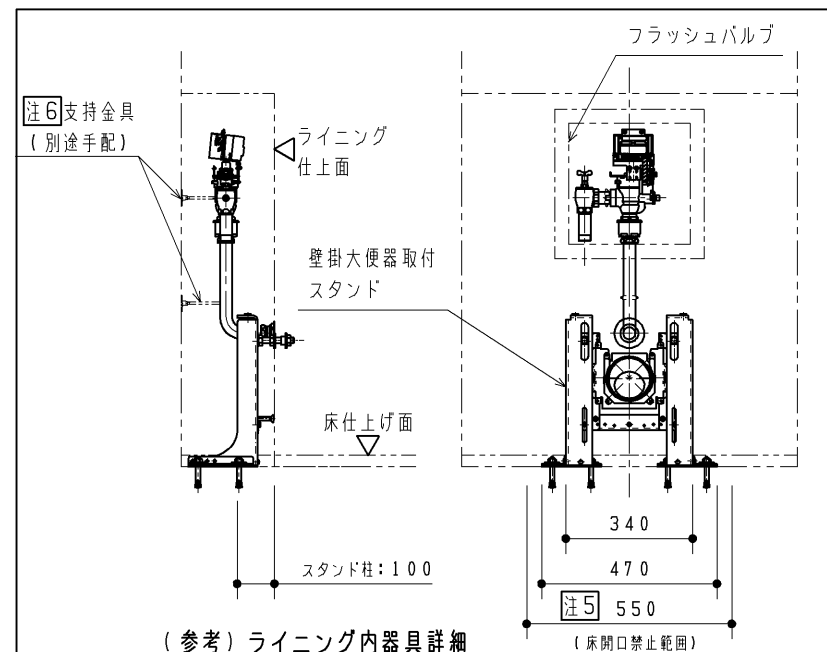


ライニングを造作する場合



・本図は、配管設置の一事例を示す参考図です。  
使用する配管材によっては納まらないこともありますのでその際は立ち上げ位置を再設定いただき、図示の末端位置まで引き回してください。  
・配管立ち上げ及び引き回しに関しては、ライニングフレーム・ライニング内器具と干渉しないよう注意して配管ください。  
ライニング内器具については右下図を参照ください。  
・配管の引き回しは壁掛大便器取付スタンド設置後に行ってください。  
（床固定のアンカーボルトの先行打設が必要なため）  
※現場でライニングを造作される場合とTOTO製点検口付ライニングを使用する場合では、給水管の末端位置が異なりますのでご注意ください。

注1：ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず管端防食継手にてご準備ください。  
注2：洗浄管：φ31.75（自動フラッシュバルブに含まれます）  
注3：FV用の給水管径は25A以上としてください。  
注4：排水は末端の呼び径75で準備ください。  
注5：配管の立ち上げは、床開口禁止範囲（スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲）を避けた位置から取り出してください。  
注6：自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。（品番：T56PH1）  
注7：フラッシュバルブ同梱洗浄管の長さの範囲で接続可能範囲を示しています。  
注8：【TOTO製点検口付ライニングを使用する場合】  
パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれは、点検口付ライニングしか設置できません。  
パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれを設置する場合は止水栓（別売品）TL347CUが必要です。  
水道水仕様の場合はウォシュレット分岐金具（別売品）TH343Rが必要です。  
再生水仕様の場合のウォシュレット用にアングル形止水栓（別売品）TH484V3が必要です。  
注9：【ライニングを造作する場合】  
水道水・再生水を問わず、ウォシュレット用にアングル形止水栓（別売品）TH484V3が必要です。



| TOTO                                |          | 第三角法           | 単位<br>mm   | 名称<br>壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式       |                          |
|-------------------------------------|----------|----------------|------------|--------------------------------|--------------------------|
| 製図<br>松永                            | 検図<br>占部 | 日付<br>25.05.30 | 尺度<br>1:20 | 品番<br>UAXC1C1**A<br>UAXC2C1**A | UAXC1C2**A<br>UAXC2C2**A |
| 備考<br>事前施工情報（設備工事：単独配管）<br>全3枚中の3枚目 |          |                |            | 図番<br>UAXC1C_1=31              |                          |